

3月の園だより



令和7年2月26日発行
社会福祉法人 作陽保育園

第72回卒園式について

3月22日(土)の卒園式では白組16名の子どもたちが巣立っていきます。白組園児と保護者の方々、在園児代表として緑組園児、職員が参加します。心を込めて、門出をお祝いしたいと思います。

☆黄・桃・赤・りんご組はお休みとさせていただきます。
お忙しい時ではありますが、よろしくお祈りします。

お茶会について

白組さんは3月7日(金)に保護者をお招きしてのお茶会を計画しています。

本田宗美先生と野亀憲世先生に教えていただき、この一年間がんばって取り組んできた茶道のお手前を保護者の皆様にご披露いたします。自分たちで作った抹茶茶碗にお茶を点て、保護者の方に飲んでいただきます。

子どもたちががんばる姿を楽しみにして下さいね。

小学生が遊びに来ます

卒園児の同窓会で、小学校6年生が保育園に遊びに来ます。久しぶりに会うお友だちや先生たちと、保育園での思い出を話したいと思います。

3月うまれのおともだち



寒さの中にも、段々と春らしい暖かさを感じられる日が増えてきました。本格的な春の訪れももう少しですね。今年度も早いもので、残すところあと1ヶ月となりました。

子どもたちは、様々な経験・体験を通じて、心と身体がひとまわりもふたまわりも大きく成長し、次の進級・進学へと期待で胸を膨らませています。残りの日々も充実し、楽しい思い出がたくさんできるように過ごしていきたいと思っています。



作品持ち帰りについて

一年間、子どもたちが経験したことや、楽しかったことなどを描いた絵や、思いを込めて制作した作品をまとめた思い出集を持ち帰ります。

どの作品も、子どもたちの大切な思い出がつまった貴重な宝物です。また、成長の記録でもありますので、大切に保管してあげて下さいね！

連絡帳をつづっています



一年間、連絡帳を活用させていただき、お子様のお家での生活の様子や、園での様子を伝え合うことができました。お忙しい中、ご記入いただきありがとうございます。

今年度の連絡帳をつづってお返しいたしますので、育児日記の代わりとして、お子様の成長を振り返ってみてくださいね。

お知らせ



☆4月2日(火)に入園・進級式を行います。新入園児親子・在園児のみの参加で行なう予定です。詳細は後日文書連絡いたします。

～心のページ～

「釈迦の誕生」

ヒマラヤ山の南のふもとを流れるローヒニー河のほとりに、釈迦族の都カピラヴァスツがありました。その王シュドーダナ（浄飯）は、そこに城を築き、善政をしき、民衆は喜びに従っていました。王の姓はゴータマでありました。

妃、マヤー（摩耶）夫人は、王の従妹でした。結婚の後、ながく子に恵まれず二十幾年の後、ある夜、白象が右わきから胎内に入る夢を見て懐妊しました。王の一族をはじめ国民ひとしく指折り数えて王子の出生を待ちわびましたが、臨月近く、妃は国の習慣で生家に帰ろうとし、その途中ルンビニー園に休息しました。

折から春の陽はうららかに、アショーカの花はうるわしく咲きおっていました。妃は右手をあげてその枝を手折ろうとし、そのせつなに王子を生みました。天地は喜びの声をあげて母と子を祝福しました。ときは四月八日でした。

シュッドーダナ王の喜びはたえようがなく、一切の願いが成就したという意味のシッタールタ（悉達多）と名づけました。

(出典 仏教聖典)